

日本国際政治学会 院生・若手研究分科会
2023年度 第1回定例研究会

東アジアの安全保障を考える — 一定性と計量の多角的視座から

中国が東アジアにて存在感を高める中、日本においても台頭する中国にどのように向き合うのかについての議論が断たない。第1回定例研究会では、中国の台頭に伴う脅威が東アジアでどのように捉えられてきたか、海上保安庁のアイデンティティがどのように日本の安全保障政策に影響を及ぼしてきたのかについて論じる。

* 報告者 *

●井戸本 雄児 (Department of Political Science and International Relations, University of Southern California)

“How Much Does China's Rise Matter? A Cross Regional Analysis of Threat Level”

●中川 大雅 (青山学院大学大学院国際政治経済学研究科)

「海上保安庁のアイデンティティと日米安全保障協力」

* 討論者 *

●益尾 知佐子 (九州大学大学院比較社会文化研究院・教授)

●本田 倫彬 (中京大学教養教育研究院・准教授)

* 司会 *

●池寄 航一 (北海道大学大学院法学研究科・博士後期課程)

* イベントの詳細 *

日時：2023年10月15日 (土) 13時~15時30分

(申込期限：10月14日 (土) 24時まで)

場所：完全オンライン開催 (Zoom)

言語：日本語にて発表

(※井戸本報告のペーパーは英語にて提出)

参加申込：以下のリンクまたは右記のQRコードより事前登録をお願いします
(<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfOW7xTNDhurMXtMRwZ3JGda0QPg6nLdCs7U2p6Pur2HsJIzg/viewform>)



<お問い合わせ> 日本国際政治学会 院生・若手研究分科会

メール：jair.inseiken@gmail.com / Webページ：https://jair-grads.wixsite.com/inseiken